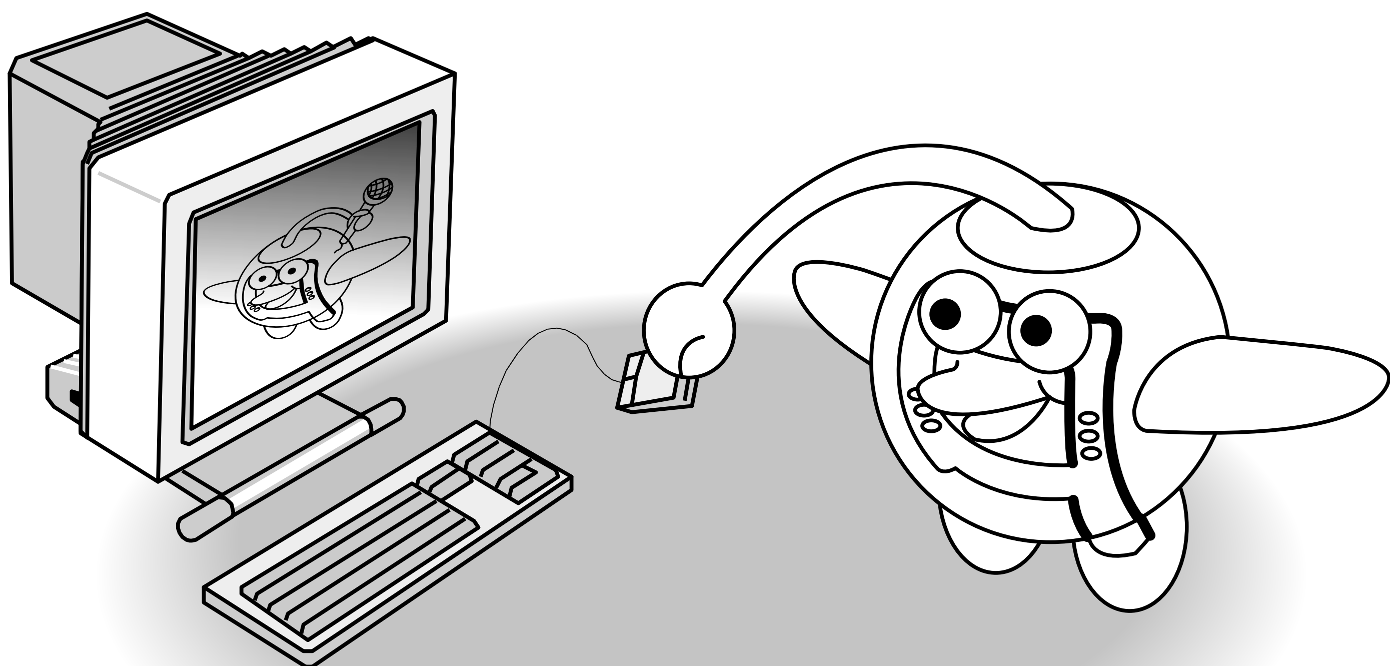
インターネット接続マニュアル



TACネット

目　次

●ネットワークの接続方法について …… 2

●Windowsパソコンの設定 …… 5

はじめに　LANケーブルの取り付け …… 6
STEP1　インターネットへの接続 …… 7
STEP2　電子メールの設定 …… 12
STEP3　ホームページのアップロード …… 15

●Macintoshパソコンの設定 …… 17

はじめに　LANケーブルの取り付け …… 18
STEP1　インターネットへの接続 …… 19
STEP2　電子メールの設定 …… 22
STEP3　ホームページのアップロード …… 25

●「こんなときはどうしたらいいの」 …… 27

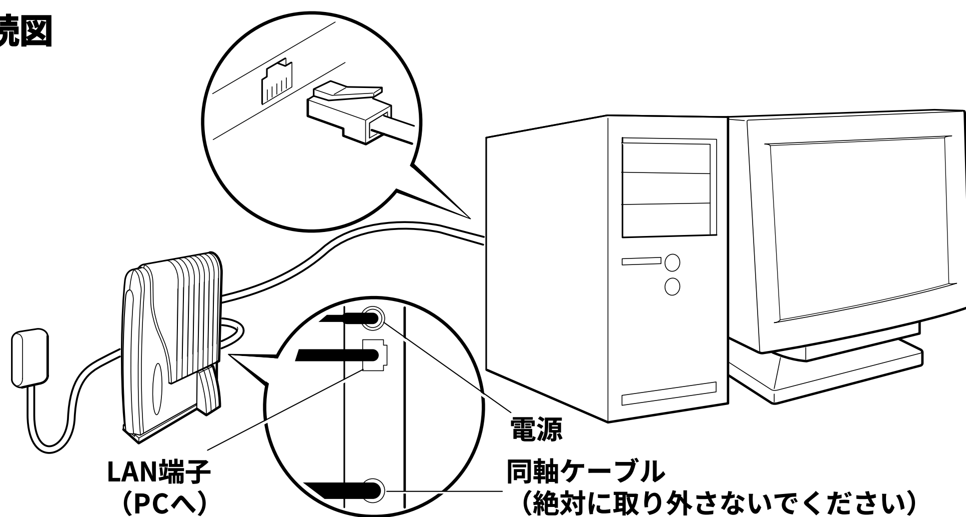
ネットワークの接続方法について

お客様の家庭内ネットワークとの接続方法・併用利用方法・その他のネットワークとの接続方法をご案内します。

ここではTACネットのLAN型接続サービスのみを使用することを前提に、お客様PC端末機器とケーブルモデムの接続方法を説明します。（お客様がネットワーク・サービスプロバイダーを併用して利用することは考慮していません）
通信サービスに支障をきたすため、ケーブルモデムを移動したり、同軸ケーブルを外すことは絶対にしないでください。
ケーブルモデムのイーサーネット信号方式とISDNの信号方式は異なるため、電話線ISDN仕様のルーターへは接続しないでください。
当社のケーブルモデムのイーサーネット規格は10Base-Tです。お客様でケーブルモデムと接続する際は、10Base-T以上のインターフェイスを持った機器を用意してください。PC端末装置にはTCP/IPプロトコルを取り扱える機種を用意してください。

ケーブルモデムと１台のＰＣ端末装置を接続するには

接続図

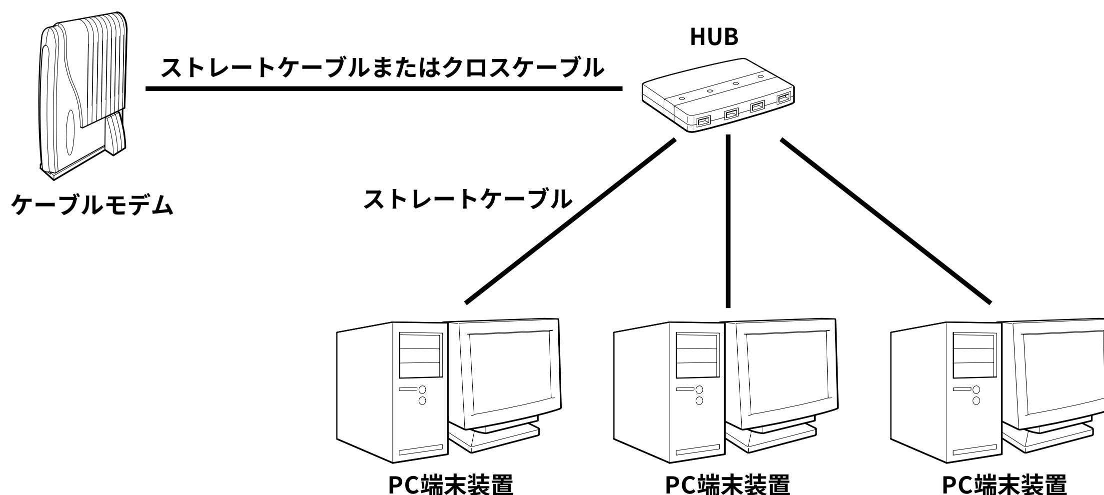


※機種によってレイアウトは異なります

●ＰＣ端末装置ＯＳがWindowsの場合のTCP/IP設定は、イーサーネットインターフェイスのTCP/IPに対してIPアドレスを『**自動的に取得**』、WINSは『**解決をしない**』、ゲートウェイは未記入、DNS設定は『**DNSを使わない**』をそれぞれ選択し、設定してください。
●ＰＣ端末装置ＯＳがMacOSの場合TCP/IP設定は、イーサーネット経由で『**DHCPサーバーを参照**』を選択してください。
●ファイルおよびフォルダーの共有化機能を利用される場合は、必ずフォルダーまたはドライブ等の各メディアにユーザー権限とパスワードを設定してください。
●他社電話プロバイダーサービスと併用してご利用いただく場合はTCP/IPプロトコルの設定、インターネットアプリケーションの設定変更が必要になる場合があります。

ケーブルモデムと複数のＰＣ端末装置を接続するには（複数台接続は別途料金が必要です）

接続図



Point

ケーブルモデムとHUB間の接続は、クロスポート接続時がストレート、ストレートポート接続時がクロス接続で行ってください。

---

1 **オペレーティングシステムがWindowsの場合**

●各ＰＣ端末装置のＴＣＰ/ＩＰの設定はイーサーネットインターフェイスのＴＣＰ/ＩＰに対してIPアドレスを『**自動的に取得**』、ＷＩＮＳは『**解決をしない**』、ゲートウェイは未記入、ＤＮＳ設定は『**ＤＮＳを使わない**』をそれぞれ選択し、設定してください。

●ファイル共有化機能を利用される場合は、必ずフォルダーまたはドライブ等の各メディアにパスワードを設定してください。

---

2 **オペレーティングシステムがMacOSの場合**

●各ＰＣ端末装置のＴＣＰ/ＩＰ環境設定はイーサーネット経由で『**ＤＨＣＰサーバーを参照する**』にしてください。

●ＤＨＣＰクライアントID項目がある場合は、お客様にて端末個々に固有で別の名前を記入してください。

●検索ドメイン名項目には『**tac-net.ne.jp**』と記入してください。フォルダーの共有化機能を利用される場合は、必ずフォルダーまたはドライブ等の各メディアにユーザー権限とパスワードを設定してください。

---

3 **オペレーティングシステムがWindowsとMacOS混在の場合**

●各ＰＣ端末装置の設定につきましては、1、2と同じになります。

●異機種（異なるＯＳ）間のファイルおよびデータ共有につきましては、専用アプリケーションをご利用ください。

ＴＣＰ/IPプロトコルを利用したネットワークプリンターを直接HUBに接続してはご利用いただけません。任意の端末に接続し共有化設定をしてご利用ください。

確認

サービス開始後、端末台数を追加契約された場合、またはモデムに接続するパソコンを変更した場合は、パソコンやHUBの電源を切った上で、ケーブルモデムの電源コンセントを抜いて、およそ5秒後に差し直してください。その後、次ページの接続図のようにランプが点灯していることをご確認ください。

ケーブルモデムの設置とLED表示確認

ケーブルモデムの設置は以下の条件を満たした場所に設置してください。

1 安定した室内温度(使用可能温度範囲は０～４０℃です)・湿度で、衝撃や連続的な振動が少ない場所に設置してください。

2 ほこりが少なく、直射日光が当たらない場所に設置してください。

3 水や薬品がかからない場所に設置してください。

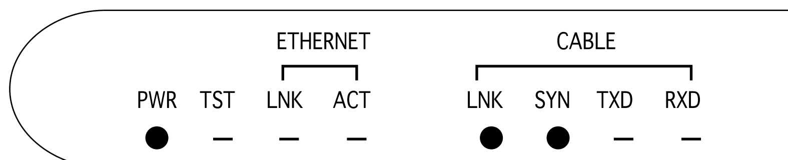
4 タコ足配線をしないでください。また、誤って電源コードが抜けてしまわない場所に設置してください。

5 ラジオやテレビなど磁気を帯びていない場所に設置してください。

Point

ケーブルモデムは下図のようにPWR、LNK（CABLE)、SYNのランプが点灯するまで数分間待ちます。点灯したら、１分以上消えないことを確認します。

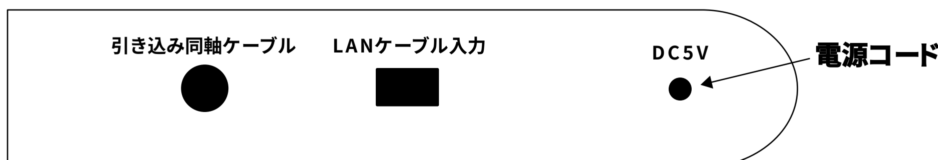
接続図



(●：点灯　ー：不定)

ホームページがご覧出来ない及びメールの送受信が出来ない等の通信不能の場合はケーブルモデム前面のLEDランプ表示をご確認下さい。
LEDランプのCABLEと書いてある、LNKとSYNのランプ（左から5番目と6番目）が点灯していれば正常です。

ケーブルモデム後面図



LEDランプが消えている場合は一度モデムの電源を切って下さい。
(モデムの後ろの電源コード【黒色】を抜き5秒後に差す)
同時にパソコンの電源も切って下さい。
これを行う事によりモデムがリセットされます。
そして、モデムの前面パネルのLEDランプのCABLEと書いてある、LNKとSYNのランプが点灯したらパソコンの電源を入れて下さい。

1．ケーブルモデムへの引込み同軸ケーブルは絶対に外さないでください。外された場合は保証対象外となります。また、ケーブルモデムを移動する場合はご加入のニューテレビまでご連絡ください。
2．ケーブルモデムの電源は常時つながった状態にしておいてください。

Windowsパソコンの設定

この章では、Windowsパソコンでインターネットへ接続するための設定手順を以下のステップに沿ってご説明いたします。

はじめに　LANケーブルの取り付け

STEP 1　インターネットへの接続

STEP 2　電子メールの設定

STEP 3　ホームページのアップロード

はじめに

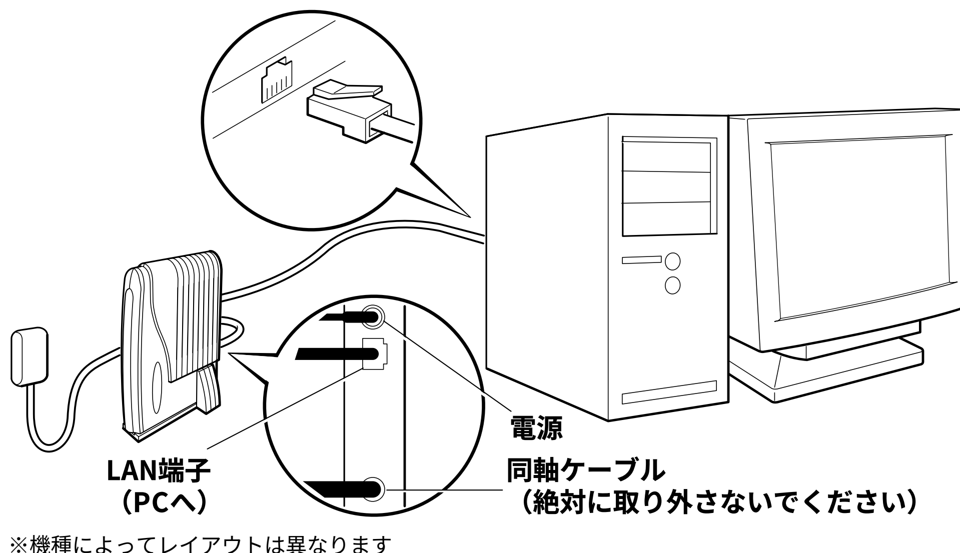
LANケーブルの取り付け

●パソコンへLANカード・LANケーブルを取り付けてください。

LANカードは各パソコン、LANカードによって取り付け方やドライバソフトのインストールの仕方が違います。各パソコン、LANカード付属の取扱説明書に従って、取り付け、インストールしてください。

取付が確認できたらケーブルモデムとパソコンを図のように接続してください。

また、取り付けに不安のある方は、サポートサービス(有料)をご紹介いたします。



※機種によってレイアウトは異なります

必要なもの

●LANカードまたはLANボード（10BASE-T規格対応品）

ノートパソコンの場合は主にPC CARD、デスクトップの場合は主にLANボードを使用します。お手持ちのパソコンへ適合するタイプのLANカード・LANボードをそれぞれご用意ください。また、パソコンによっては標準で取り付けられているものもあります。

「マイコンピュータ」内の「コントロールパネル」を開き、「システム」アイコンをダブルクリックしてください。

「デバイスマネージャ」を選択してください。LANカードが正確に取り付けられている場合は「ネットワークアダプタ」の中に取り付けたLANカードが表示されているはずです。「！」や「×」がついていなければ取り付けはOKです。

STEP 1 インターネットへの接続

「インターネット接続ウィザード」を利用する場合

パソコンによってはデスクトップ上に「インターネットに接続」アイコンがある場合があります。
これは「インターネット接続ウィザード」です。
このウィザードを利用することで、簡単にインターネットの設定が可能です。

---

1 まず、デスクトップ上にある**「インターネットに接続」**アイコンをダブルクリックしてください。
デスクトップ上に**「インターネットに接続」**アイコンがない場合、**「コントロールパネル」**から**「インターネットオプション」**をダブルクリックしてください。
「接続」タブを選択し、**「接続」**ボタンを押してください。

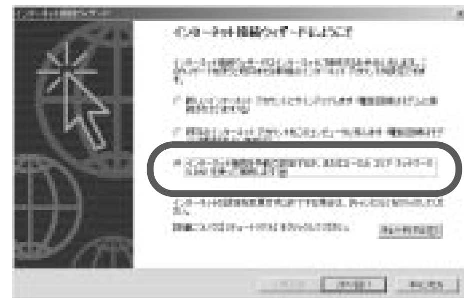




（「インターネットオプション」がない場合はインターネット接続ウィザードを利用することはできません。）

---

2 インターネット接続ウィザードが起動します。
「インターネット接続を手動で設定するか、またはローカル エリア ネットワーク(LAN)を使って接続します。(M)」を選択して、**「次へ(N) >」**ボタンを押してください。



---

3 **「ローカル エリア ネットワーク(LAN)を使ってインターネットに接続します。(L)」**を選択して、**「次へ(N) >」**ボタンを押してください。



---

4 「プロキシーは設定しませんので、全てのチェックを外し、**「次へ(N) >」**ボタンを押してください。



以上でインターネットの接続設定は完了しました。ひきつづきインターネット接続ウィザードで電子メールの設定を行いましょう。電子メールの設定手順は12Pをご覧ください。インターネットの接続がうまく設定できない、またはインターネット接続ウィザードが利用できない場合は以下の設定手順を確認ください。

≫≫電子メールの設定（12ページ）へ≫≫

設定を確認（TCP/IPの確認・組み込み・設定）するには

●TCP/IPの確認、組み込み

まず、TCP/IPプロトコルが組み込まれているか確認します。
TCP/IPドライバは、LANカードインストール時に自動でインストールされる場合とされない場合がありますが、一通り手順に従って確認してください。

1 **「マイコンピュータ」**内の**「コントロールパネル」**を開き、
「ネットワーク」アイコンをダブルクリックしてください。



コントロール
パネル



WindowsMeの場合

右のように表示されることがありますが、ウィンドウ左側にある**「全てのコントロールパネルのオプションを表示する」**をクリックしてください。**「ネットワーク」**アイコンを見つけることができます。

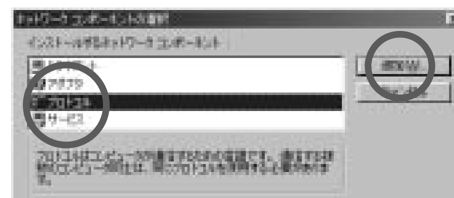


2 「TCP/IP → LANカード名」もしくは「TCP/IP」があれば、追加・関連付けの作業は不要です。TCP/IPの設定へ進みます。
無い場合は**「ネットワークの設定」**タブを選択し、**「追加」**ボタンを押します。



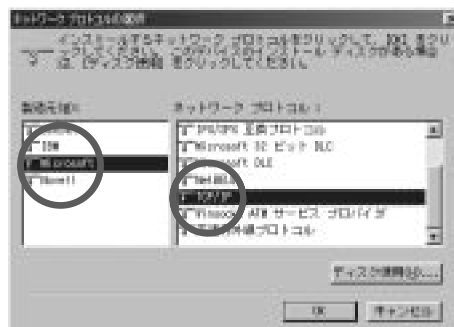
本作業を行う前にあらかじめ、CD-ROMドライブにパソコン付属のWindowsのインストールCD-ROMをセットしておいてください。（機種によってはCD-ROMが不要な場合もあります）

3 「ネットワーク構成ファイルの追加」ウィンドウが表示されます。**「プロトコル」**を選択し、**「追加」**ボタンを押します。



「ネットワークプロトコルの選択」ウィンドウが表示されます。製造元から**「Microsoft」**を選び、ネットワークプロトコルから**「TCP/IP」**を選択し、**「OK」**ボタンを押します。

WindowsのCD-ROMから必要なファイルが読み込まれ、完了すると再起動をするかどうか聞いてきますので、**「再起動する」**を選択します。
※再起動をしない場合もあります。(特に問題ありません)



●TCP/IPの設定

1 **「マイコンピュータ」**内の**「コントロールパネル」**を開き、**「ネットワーク」**アイコンを選択します。





2 この「ネットワーク」の中に、アダプタ名として先にインストールしたLANカードの名前があることと、その名前と「TCP/IP」とを関連付ける行、もしくは「TCP/ IP」があるのを確認します。



3 インストールしたLANカードに対応する**「TCP/IP」**の行、もしくは**「TCP/IP」**を選択し、**「プロパティ」**ボタンを押します。



4 「TCP/IPのプロパティ」ウィンドウが表示されます。**「IPアドレス」**タブを選択し、**「IPアドレスを自動的に取得」**を選択します。



5 『**WINS設定**』タブを選択し、『**WINSの解決をしない**』を選択します。



6 次に**「ゲートウェイ」**タブを選択し、何も設定値が入っていないことを確認します（この値は自動で設定されます）。



7 次に**「DNS設定」**タブを選択し、**「DNSを使わない」**を選択します（この値は自動で設定されます）。

以上を設定したら**「OK」**ボタンを押します。
再起動するかどうかを聞いてきますので、**「再起動する」**を選択します。



STEP 2

電子メールの設定

「インターネット接続ウィザード」を利用する場合

入力文字中の「.」はすべてピリオドです。ひげのある文字、カンマ「,」ではありません。
入力の際はご注意ください。

1 インターネットメールアカウントを設定します。
「はい(Y)」を選択して、**「次へ(N) >」**ボタンを押してください。



Outlook Expressから直接設定する場合

Outlook Expressを起動した後、ファイルメニューから**「ツール」**－**「アカウント(A)」**を選択してください。
「インターネット　アカウント」ウィンドウが表示されます。
「追加(A)」ボタンをクリックし、**「メール」**を選択してください。

2 メールを利用される方のお名前を入力してください。
メールを受け取った相手にはここで入力した名前が表示されます。
入力する文字は漢字でもアルファベットでもかまいません。
外国の方とメールのやりとりをされる場合にはアルファベットの方がよいでしょう。



お名前の入力が終わりましたら、**「次へ(N) >」**ボタンを押してください。

3 工事の際にお渡しいたします「お客様控」をご覧いただき、お客様の電子メールアドレスを正しく入力してください。



電子メールアドレスの入力が終わりましたら、**「次へ(N) >」**ボタンを押してください。

※たとえばtaroというアカウント名の場合は『taro@tac-net.ne.jp』となります。

4 受信メールサーバーと送信メールサーバーの両方に**「mail.tac-net.ne.jp」**を入力してください。
また、受信メールサーバーの種類として「POP3」になっていることも確認してください。入力の際はご注意ください。

入力が終わりましたら、
「次へ(N) >」ボタンを押してください。



5 アカウント名にはお客様のアカウント名（メールアドレスの@より左側）を入力してください。

資料をご覧いただき、パスワードを正しく入力してください。
うまく接続できない原因の多くは、パスワードの入力ミスです。
アカウント名及びパスワードの英数字は全て半角小文字となります。
入力したパスワードはすべて「*」と表示されますが、問題なく入力できますので、ご安心ください。

入力が終わりましたら、**「次へ(N) >」**ボタンを押してください。





以上で設定はすべて完了です。
インターネットへ接続ができるかどうかは、「今すぐインターネットに接続するにはここを選び「完了」をクリックしてください。(T)」にチェックし、「完了」ボタンを押してください。
インターネットソフト（Webブラウザ）が起動し、インターネットへ接続を始めます。

Point

電子メールの設定が正しいかどうかは、Outlook Expressを起動して確認ください。
自分のメールアドレス宛てにメールを送ってみましょう。うまく受信することができましたら、正しく設定できたということです。何かエラーが出た場合は、何らかの入力ミスが考えられますので、もう一度設定を確認してください。

電子メールの保管容量について

サーバーではお客様の電子メールを3MBまで保管可能です。
3MBを越えてしまった場合、電子メールを正常に受け取ることは出来なくなります。
なお、サーバーに電子メールを残さない設定でご利用下さい。
（通常はそのように設定されています）

追加資料 ポストペットの設定方法

PostPetはソニーコミュニケーションネットワーク株式会社が販売しているメールソフトです。詳しい使い方は、マニュアルをお読みください。
また、ここではネットワークの設定に関する部分のみ説明します。

●設定のポイントは、以下の通りです。

ここではMacintoshの画面で説明していますが、設定はWindows、Macintoshとも共通です。

①SMTPサーバー
ここには**「mail.tac-net.ne.jp」**と入力してください。

②POPアカウント
ここには、**「アカウント名@メールサーバ名」**の形式で入力してください。
※たとえばtaroというアカウント名の場合は、
「taro@mail.tac-net.ne.jp」となります。
電子メールアドレスとは違いますので、ご注意ください。

③電子メールアドレス
ここには電子メールアドレスをそのまま入力してください。
※たとえばtaroというアカウント名の場合は
「taro@tac-net.ne.jp」となります。

④名前
メールを利用される方のお名前を入力してください。
ここに入力された名前が送信時、相手側（受信者）に表示されます。

⑤パスワード
ここにパスワードを入力してください。

STEP 3 ホームページのアップロード

公開するには

ホームページを公開するにあたって特別な手続きはありません。5MBまでご利用頂けます。
なお、追加アカウントではホームページは作成出来ません。

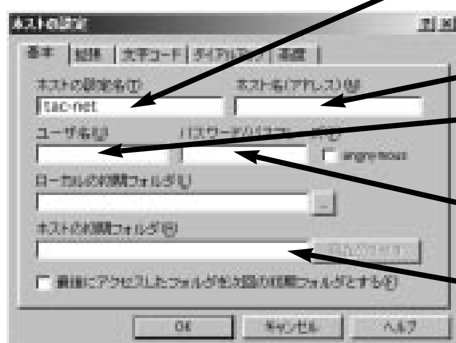
FTPソフト

ホームページを公開するためには、FTPソフトで作成したホームページデータをサーバーへ登録する必要があります。
ここではFFFTPを例にFTPソフトの設定する方法をご紹介します。

FFFTPは曽田純氏が制作したフリーソフトウェア（無料ソフト）です。
ソフトは曽田純氏のサイト(http://www2.biglobe.ne.jp/~sota/)や、パソコン雑誌等付属のCD-ROMにて入手することができます。



FFFTPを起動すると最初に次の画面が前面に表示されます。
「新規ホスト(N)」を選択してください。



「ホストの設定名(T)」に入力した文字はソフトウェア上で他のホストと区別するために利用します。
入力する文字は自由に決めても問題ありません。ここではとりあえず**「tac-net」**と入力しています。

「ホスト名(アドレス)(N)」には**「www.tac-net.ne.jp」**を入力してください。

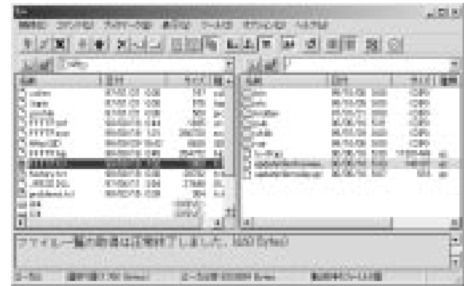
「ユーザー名(U)」にはお届けしております、別紙資料をご覧いただき、お客様のアカウント名を正しく入力してください。
※たとえばメールアドレスが「taro@tac-net.ne.jp」の場合、taroです。

「パスワード/パスフレーズ(P)」には資料をご覧いただき、お客様のパスワードを正しく入力してください。

「ホストの初期フォルダ（R）」には**「public_html」**と入力して下さい。
（_はアンダーバーです）

すべて入力が終わりましたら、**「OK」**ボタンを押してください。
ホスト一覧に「tac-net」が追加されます。

●作成したホームページデータをサーバーへ登録



1.FFFTPを起動し**「接続(S)」**ボタンを押すと、次の画面が表示されます。
　画面左側にはお客様のパソコンのファイル一覧が、画面右側には接続したサーバーのファイル一覧が表示されます。
2.「public_html」という名前のフォルダに入っているファイルがホームページとして公開されます。
　画面右側に「public_html」フォルダはありませんので、画面右側で右クリックし、**「フォルダ作成」**を選択して「public_html」フォルダを作成しましょう。
(_ はアンダーバーです。)
「public_html」フォルダができましたら、フォルダをダブルクリックして「public_html」フォルダの中身を画面右側に表示させましょう。
3.画面左側のファイル一覧を操作し、お客様が作成したホームページデータのある場所まで移動してください。
4.次にサーバーへ登録したいファイルのマウスで選択し、画面上部の**「↑」**ボタンを押してアップロードしてください。サーバーへの登録を開始します。

※ホームページの表紙にするページ(トップページ)は必ず「index.html」というファイル名にするようにしましょう。
登録したページは「http://www.tac-net.ne.jp/~アカウント名」でご覧頂くことができます。
(メールアドレスが「taro@tac-net.ne.jp」の場合、アカウント名は「taro」となります。)
(~ はチルダです。)

Point

たとえばアカウント名がtaroの場合は「/taro/public_html」へ「index.html」等のファイルをアップロードしてください。「public_html」のフォルダを作成して頂かないと、ホームページを公開することが出来ません。

■Macintoshパソコンの設定

この章では、Macintoshパソコンでインターネットへ接続するための
設定手順を以下のステップに沿ってご説明いたします。

はじめに　**LANケーブルの取り付け**

STEP 1　**インターネットへの接続**

STEP 2　**電子メールの設定**

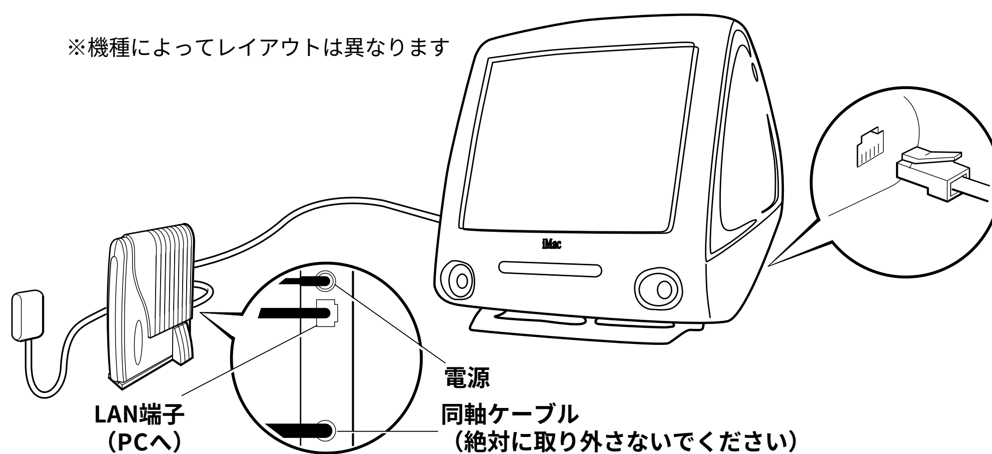
STEP 3　**ホームページのアップロード**

はじめに

LANケーブルの取り付け

●パソコンへLANケーブルを取り付けてください。

LANケーブルは各パソコンによって取り付ける場所が違います。各パソコン付属の取扱説明書に従って、取り付けください。
また、取り付けに不安のある方は、サポートサービス(有料)をご紹介いたします。



必要なもの

iMacやPowerMacG3/G4以外のMacintoshの場合、別途、LANボードのインストールやアダプターの接続が必要な場合もあります。

STEP 1 インターネットへの接続

インターネットへの接続

画面左上のリンゴのマークの上でクリックします。
リンゴのマークの下へメニュー(アップルメニュー)が表示されますので、「コントロールパネル 」まで マウスカーソルを運び、すぐ右に表示されたメニューの中から「TCP/IP」を選択します。

入力文字中の「.」はすべてピリオドです。
ひげのある文字、カンマ「,」ではありません。入力の際はご注意ください。



「TCP/IP」ウィンドウが表示されます。
以下の項目を次のように設定します。

経由先：Ethernet

設定方法：DHCPサーバを参照

DHCP クライアント ID：お客様で任意の名前を入力してください。

検索ドメイン名：tac-net.ne.jp

すべて入力したらウィンドウを閉じます。
その際、「変更内容を現在の設定に保存しますか?」というメッセージが出ますので、**「保存」**ボタンを押します。

「TCP/IP」ウィンドウ内のDHCPクライアントID欄が無いバージョンもあります。

以上で設定は完了です。Webブラウザを起動し、ホームページ（http://www.tac-net.co.jp/）へアクセスができるか確認してください。

STEP 2

電子メールの設定

Outlook Express5.0を例にご説明いたします。

まず、Outlook Express5.0を起動します。

1 初めてOutlook Express5.0を起動した場合、
Outlook Express接続アシスタントが起動します。
**「インターネットのメールアカウントを持っているが、
このコンピュータで使用したことはない、または、
現在使用中のメールアプリケーションのデータは再利用しない」**にチェックします。



設定アシスタントが出ない場合

「ツール」→「アカウント」→「新規」で開くと、2の画面が表示されます。この場合、画面右下の数字が図と異なり、1つずれますが、設定には問題ありません。

2 メールを利用される方のお名前を入力してください。
メールを受け取った相手にはここで入力した名前が表示されます。
入力する文字は漢字でもアルファベットでもかまいません。
外国との方とメールのやりとりをされる場合には
アルファベットの方がよいでしょう。

お名前の入力が終わりましたら、
ウィンドウ右下の右矢印を押してください。



3 **「すでに持っている電子メールアドレスを使う」**をチェックしてください。
「電子メールアドレス」にはお届けしております、
別紙資料をご覧いただき、電子メールアドレスを正しく入力してください。
**※たとえばtaroというアカウント名の場合は
『taro@tac-net.ne.jp』となります。**

電子メールアドレスの入力が終わりましたら、
ウィンドウ右下の右矢印を押してください。



4 受信メールサーバと送信メールサーバの両方に
「mail.tac-net.ne.jp」を入力してください。
また、電子メールサーバの種類として「POP」になっていることも確認してください。

入力が終わりましたら、ウィンドウ右下の右矢印を押してください。



アカウントIDにはお客様のアカウント名（メールアドレスの@より左側）を入力してください。
パスワードは工事の際にお渡しします「お客様控」をご覧いただき、正しく入力してください。

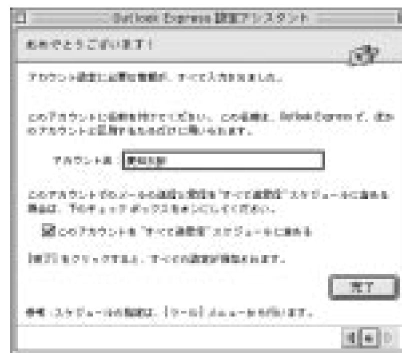
大文字小文字の区別や、「1」（数字）と「l」（小文字エル）等に気をつけて入力してください。
入力したパスワードはすべて「●」と表示されますが、問題なく入力できますので、ご安心ください。

入力が終わりましたら、ウィンドウ右下の右矢印を押してください。



「アカウント名」を入力して設定は完了です。
アカウント名はOutlook Express内で設定したメールアドレスを区別するために利用します。
漢字で入力した方が見やすくなります。

アカウント名を入力が終わりましたら、
「完了」ボタンを押してください。



以上で設定完了です。
電子メールの設定が正しいかどうかは、Outlook Expressから確認してください。

Point

自分のメールアドレス宛てにメールを送ってみましょう。
うまく受信することができましたら、正しく設定できたということです。
何かエラーが出た場合は、何らかの入力ミスが考えられるので、もう一度設定を確認してください。

参考資料　Outlook Express 4.5の場合



①『アカウント情報』の『氏名』に、電子メールを利用される方のお名前を入力してください。
漢字で入力した方が見やすくなります。

②工事の際にお渡しいたします、別紙資料をご覧いただき、電子メール欄に電子メールアドレスを正しく入力します。
※たとえばtaroというアカウント名の場合
『taro@tac-net.ne.jp』となります。

③送信の『SMTPサーバー』に、『**mail.tac-net.ne.jp**』を入力します。

④受信の『アカウントID』に、アカウント名（電子メールアドレスの@より左側の名前）を入力します。

⑤受信の『POPサーバー』に、『**mail.tac-net.ne.jp**』を入力します。

⑥『パスワード』にチェックを入れ、工事の際にお渡しいたします別紙をご覧いただき、パスワードを正しく入力してください。

STEP 3 ホームページのアップロード

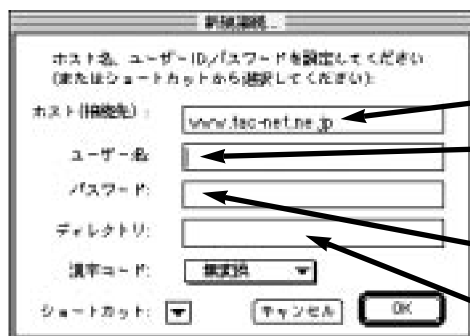
公開するには

ホームページを公開するにあたって特別な手続きはありません。5MBまでご利用頂けます。
なお、追加アカウントではホームページは作成できません。

FTPソフト

ホームページを公開するためには、FTPソフトで作成したホームページデータをサーバーへ登録する必要があります。
ここではFetchを例にFTPソフトの設定する方法をご紹介します。

ソフトはハートコンピュータ社のサイト(http://www.hart.co.jp/)や、
パソコン雑誌等付属のCD-ROMにて入手することができます。



Fetchを起動すると最初に次の画面が前面に表示されます。

「ホスト(接続先)」には「www.tac-net.ne.jp」を入力してください。

「ユーザー名」にはお届けしております、別紙資料をご覧いただき、お客様のアカウント名を正しく入力してください。
※たとえばメールアドレスが「taro@tac-net.ne.jp」の場合、「taro」です。

「パスワード」には資料をご覧いただき、お客様のパスワードを正しく入力してください。

「ディレクトリ」には「public_html」と入力してください。
(__はアンダーバーです)

すべて入力が終わりましたら、**「OK」**ボタンを押してください。

●作成したホームページデータをサーバーへ登録



①Fetchを起動し**「OK」**ボタンを押すと、次の画面が表示されます。画面には接続したサーバーのファイル一覧が表示されます。

②「public_html」という名前のフォルダーに入っているファイルがホームページとして公開されています。public_htmlフォルダはありませんので、お客様で作成してください。作成方法は、メニューから**「ディレクトリ」**-**「新規ディレクトリの作成」**を選択し、フォルダ名をpublic_htmlにしてください。(__はアンダーバーです)

③public_htmlのフォルダをクリックして「送信(PUT)」ボタンを押し、お客様が作成したホームページデータのある場所まで移動し、登録したいホームページデータを選択してください。
サーバーへの登録(アップロード)を開始します。ホームページデータのフォーマットを尋ねられた場合は、「生データ(Raw data)」を選択してください。

④お客様が作成したホームページデータにフォルダがある場合、サーバーにもフォルダを作成する必要があります。

※ホームページの表紙にするページ(トップページ)は必ず「index.html」というファイル名にするようにしましょう。
登録したページは「http://www.tac-net.ne.jp/~アカウント名」でご覧頂くことができます。

(メールアドレスが「taro@tac-net.ne.jp」の場合、アカウント名は「taro」となります。)
(~ はチルダです。)

以上で設定完了です。
TACネットサーバーに接続を開始します。
うまく接続できない場合は、何らかの入力ミスが考えられるので、もう一度設定を確認してください。

Point

たとえばアカウント名がtaroの場合は「/taro/public_html」へ「index.html」等のファイルをアップロードしてください。「public_html」のフォルダを作成していただかないと、ホームページを公開することが出来ません。

Q&A「こんなときはどうしたらいいの」


通信ができない場合。


４ページのLEDランプ表示を確認して下さい。

LEDランプが消えている場合は一度モデムの電源を切って下さい。（モデムの後ろの電源コード【黒色】を抜き5秒後に差す）同時にパソコンの電源も切って下さい。これを行う事によりモデムがリセットされます。そして、モデムの前面パネルのLEDランプのCABLEと書いてある、LNKとSYNのランプが点灯したらパソコンの電源を入れて下さい。


ケーブルモデムのLEDが点灯していない。


ACアダプターを正しく接続してください。


モデムのLED表示が正常でも通信ができない。


●上記「通信ができない場合」と同じ対処をしてください。

●正しくLANカードのインストールを行ったか確認します。

Windowsの場合

『マイコンピュータ』ー『コントロールパネル』ー『ネットワーク』にはインストールしたLANカードの名前が表示されているか確認します。

（LANカードもしくは、パソコンのマニュアルを参照してください）

●正しくTCP/IPドライバーのインストールを行ったか確認します。

Windowsの場合

『マイコンピュータ』ー『コントロールパネル』ー『ネットワーク』には『TCP/IP → LANカード名』もしくは『TCP/IP』が表示されているか確認します。

（本冊子、『Windowsパソコンへの接続（P5）』の手順に従って、インストールしてください）

Macintoshの場合

『コントロールパネル』には『TCP/IP』のファイルがあるか確認します。

（MacOS8.6以上ならば、PC付属のシステムCDよりOSを再インストールしていただくか、インターネット関連のソフトウェアをインストールください）

●TCP/IPの設定が正確に行われているか確認します。

Windowsの場合　本冊子、『Windowsパソコンへの接続（P5）』を再度、ご確認ください。

Macintoshの場合　本冊子、『Macintoshパソコンへの接続（P17）』を再度、ご確認ください。


ブラウザを起動しても『サーバーに接続できませんでした』と表示される。


【Windowsの場合】

『スタート』メニューより『ファイル名を指定して実行』を選択し『winipcfg』を入力して実行します。表示される『IP設定』画面のIPアドレスの項目に『0.0.0.0.』『169. XXX. XXX. XXX』あるいは『192. XXX. XXX. XXX』の数字が設定されている場合、IPアドレスが自動設定できていません。パソコンの電源を完全に切り、再度起動してください。それでもダメな場合は、LANボードの認識やケーブルモデムのランプを確認してください。　【P４参照】


LANボードが認識されているかわからない。


『マイコンピュータ』-『コントロールパネル』-『システム』をクリック、『デバイスマネージャ』-『ネットワークアダプタ』の項目からご使用になっているLANボードの名前の項目を見てください。『！』や『×』、『？』マークがついている場合は、LANボードが正常にインストールされていません。LANボードが正常に認識されていない場合には、再度LANボードのインストールを行ってください。詳しい方法は、パソコンメーカーやLANボード製造元メーカーへお問い合わせください。



ＨＵＢを利用した接続構成に変更した後、接続できなくなった。さらにケーブルの種類がわからない。



パソコンとケーブルモデムを直接接続する場合にはストレートケーブル、HUBを利用するには、HUBとケーブルモデムの間にはクロスケーブルを使って下さい（※）。HUBとパソコンの間にはストレートケーブルを使用します。
※HUBのカスケード端子を利用する場合は、ストレートケーブルを使用します。



送信はできているが、メールが受信できない。



POPサーバー名・電子メールアドレス・電子メールパスワードの入力ミスの可能性があります。設定を再確認してください。電子メールアドレス・電子メールパスワードは全て半角です。大文字、小文字を区別してください。

3．その他

●ネチケット（ネットワーク上のエチケット）について

インターネットは世界中の方々と自由に意見を交わすことができます。当然、世界中の様々な考え方や風習を持つ方ともメッセージを交換することになります。また、同じ日本人でもいろいろ違う考え方や思想を持つ人はたくさんいます。
このため、しばしばメッセージを交わしていく中で、意見が衝突しネットワーク上でのトラブルになるときがあります。
そこでそんなトラブルに合わないように、次にあるようなネットワークでのルールを守り、コミュニケーションを円滑にするように心がけましょう。

1 **インターネットを利用する場合､それによって生じるリスクや社会的な責任は自身が負わなくてはなりません。**

2 **インターネットは文字によるコミュニケーションが主体です。誤解を生じさせたり、相手を傷つけないように言葉をよく選び、文章を書くように気をつけましょう。また、電子メールやニュースへの投稿記事に半角カタカナ文字を使用しないように心がけてください。**

3 **ネットワークで気軽に住所や本名等のプライバシー情報を掲載することはさけましょう。また、パスワードやIDの情報は絶対に他人に教えないようにしてください。**
匿名性という傾向の強いインターネットですが、犯罪性の高いネットワーク上での嫌がらせ、差別や暴言等の無責任な発言・行動や他人の文章の引用等は法律で罰せられることもあります。無責任な行動は絶対にやめましょう。

 注意事項

雷が鳴り出したら・・・

1 **ケーブルモデムのACアダプターの電源コードをコンセントから抜いてください。**

2 **LANケーブルをパソコンから抜いてください。**

ただし、この間はインターネットへの接続（ホームページを見ることや電子メールの送受信）ができなくなります。雷が発生しているときに、ケーブルモデムの電源が入っていると、ケーブルモデムが故障する場合があります。また、雷によってパソコン側が故障する場合もありますので、周辺機器を含めてコンセントを抜いていただくことをおすすめいたします。

天候が回復したら・・・

1 **パソコンの電源がOFFになっていることを確認します。**

2 **LANケーブルをパソコンと接続します。**

3 **ケーブルモデムの電源を入れます。**

4 **電源を入れてからしばらくして、ランプが点灯すれば完了です。**　【P4参照】

TAC-ネットサービスの
サポート体制

TAC-ネットインターネット接続サービスのサポート内容および体制は下記の通りになっております。下記サポート内容以外の各種ソフトウェアの設定や使用方法および周辺機器の導入方法等については当社ではお答え致しかねますので、メーカーにお問い合わせ下さい。
なお、LANボード（カード）の設定、TCP/IPの設定等に関しましては、当社より業者を紹介させていただくことが出来ますが、その場合実費が必要になります。

サポート内容

１．TAC-ネットインターネット接続サービスのサービス内容について
２．お客様の契約内容に関するお問い合わせ
３．ご契約内容の変更等
４．ケーブルモデム設置工事に関するお問い合わせ
５．ケーブルモデムのトラブル
なお、LANボード（カード）の導入、TCP/IPの設定等、お客様のコンピュータに関する内容については、当社ではサポート致しかねますのでご了承ください。

お問合わせは加入のケーブルテレビ局へ

(株) とこなめニューテレビ
TEL 34-5556
E-mail info@tac-net.co.jp

(株) 美浜ニューテレビ
TEL 83-0750
E-mail mihama@tac-net.co.jp

(株) 南知多ニューテレビ
TEL 65-3050
E-mail minami@tac-net.co.jp

(株) 武豊ニューテレビ
TEL 74-2155
E-mail taketoyo@tac-net.co.jp

Memo

Memo

ＴＡＣネットの連絡先

(株)とこなめニューテレビ
〒479-0821　常滑市瀬木町2-70
TEL（0569）34-5556

(株)美浜ニューテレビ
〒470-2406　知多郡美浜町大字河和字北田面81-1
TEL（0569）83-0750

(株)南知多ニューテレビ
〒470-3412　知多郡南知多町大字豊浜字鳥居115
TEL（0569）65-3050

(株)武豊ニューテレビ
〒470-2344　知多郡武豊町金下27
TEL（0569）74-2155

平成13年7月発行